

3月7日 (木)

	第1会場 ホールA+b1 (現地+Live配信+オンデマンド配信あり)	第2会場 ルーム1+2 (現地+オンデマンド配信あり)	第3会場 ルーム3 (現地のみ)	第4会場 ルーム7 (現地のみ)	ポスター会場 展示会場 ホールC+b2	各種委員会 ルーム8
8:00						
8:30						
9:00						
9:30						
10:00						
10:30						
11:00						
11:30						
12:00						
12:30						
13:00						
13:30						
14:00						
14:30			20 トレーニングトラック1 多職種連携による研究計画のブラッシュアップに おけるプロセス及び使用可能なフォーマットの体感 —Quality by Design (QbD) を意識して、 研究計画のブラッシュアップを実践するために— ※事前登録制 オブザーバー席あり	30 ワークショップ1 クエリを考える - データ収集の効率か? 質か?		
15:00						
15:30			30 トレーニングトラック2 アカデミアのプロジェクトマ ネジャー / スタディマネジャー (PM/StM) の育成につい て考えよう! ※事前登録制 オブザーバー席あり			
16:00			40	00	00	
16:30	30 日本臨床試験学会 主催 市民公開講座 知ってほしい! 病氣、医療、 そして「臨床試験」 申込みは こちら		50			
17:00		00 GCP エキスパートクラブ		00 トレーニングトラック3 AMED 「臨床研究中核病 院以外の医療機関に対する QMS の概念に関する教育研 修」 研究班活動報告 ～成 果物の活用方法を学ぼう! ※事前登録制 オブザーバー席あり	00 ポスター 貼付	
17:30						
18:00	00			30	30	
18:30						
19:00						
19:30						
20:00						

3月8日 (金)

	第1会場 ホールA+b1 (現地+Live配信+オンデマンド配信あり)	第2会場 ルーム1+2 (現地+オンデマンド配信あり)	第3会場 ルーム3 (現地のみ)	第4会場 ルーム7 (現地のみ)	ポスター会場 展示会場 ホールC+b2	各種委員会 ルーム8
8:00						
8:30	30 40 開会式				30 00 ポスター 貼付	
9:00	特別講演 1 JSCTR-SCT Joint Symposium 日本臨床試験学会 - 米国 Society of Clinical Trials 合同シンポジウム 世界における臨床試験の トレンドを知ろう	10 一般演題 □述発表 1	00 一般演題 □述発表 2			
9:30						
10:00	10 20 シンポジウム 1 AIを活用した 医療・臨床試験の未来	10 20 シンポジウム 2 治験における症例データ記録・ 収集業務の効率化を目指して -HL7 FHIR 等電子カルテデータ の標準化を基盤としたデータ連携 の活用-	00 10 ワークショップ 2 【チャットセッション】 研究者主導臨床研究に Quality Management System (QMS) をどう実装するかを 話し合ってみよう!! ※事前登録制 オブザーバー席あり	20 ワークショップ 3 多様化するグローバル医薬品 開発の主人公へ ～いま、私たちができることを 一緒に考えよう!～ ※事前登録制 オブザーバー席あり		
10:30						
11:00						
11:30	50 00 ランチョンセミナー 1 「臨床試験環境を患者・市民参画の視点 から考える～ヘルスケアエビデンス構築を、 より多くの視点で作上げていくために～」 シミックヘルスケア・インステイテュート株式会社	50 00 ランチョンセミナー 2 「リアルワールドデータ・ 医療ビッグデータへの挑戦」 株式会社アイクロス	40 00 ランチョンセミナー 3 「家庭用デジタルデバイスデータ の DCT 活用への期待」 オムロンヘルスケア株式会社			
12:00						
12:30						
13:00	00	00	00		10 40 ポスター 発表	
13:30						
14:00	50 学生セッション 学生とプロフェッショナルで 共に学ぶ臨床試験業界の 人材育成	50 シンポジウム 3 海外の倫理審査委員会の あり方から何を学ぶか	50 ワークショップ 4 新たなつながり空間としての メタパスへの期待：臨床試験 に関するステークホルダーの 多様なコミュニケーションの深化 ※事前登録制 オブザーバー席あり ※事前登録でオンライン参加可能	50 ワークショップ 5 どうする？ データ“ソース” マネジメント		
14:30						
15:00	20 30 会長講演 俱(とも)に織りなし、 走り継ぐ臨床試験 ～臨床試験チームを円滑に運営し ていくためには何が必要なのか?～	20 30 会長講演 サテライト会場 俱(とも)に織りなし、 走り継ぐ臨床試験 ～臨床試験チームを円滑に運営し ていくためには何が必要なのか?～	20	20	00 ポスター 展示	
15:30						
16:00						
16:30	30 40 シンポジウム 4 臨床試験参加者の経験を医薬品 開発計画に反映させるために - 治験参加者に対する活動を知り、 医薬品開発を促進させる -	40 シンポジウム 5 超急性期治療の臨床試験に おける同意を考える	40 ワークショップ 6 【CReP 共催チャットセッション】 医学系研究と規制 (個情法と 生命科学・医学系倫理指針) を考える! ※事前登録制 オブザーバー席あり	40 シンポジウム 8 製造販売後調査について 考える		40 スタディ マネジャー (StM) つながり 対話会 ※事前登録制
17:00						
17:30						
18:00	10	10	10	20		
18:30					30 00 懇親会	
19:00						
19:30						
20:00						

3月9日 (土)

	第1会場 ホールA+b1 (現地+Live配信+オンデマンド配信あり)	第2会場 ルーム1+2 (現地+オンデマンド配信あり)	第3会場 ルーム3 (現地のみ)	第4会場 ルーム7 (現地のみ)	ポスター会場 展示会場 ホールC+b2	各種委員会 ルーム8
8:00						
8:30	30 委員会報告				30	
9:00	00 シンポジウム 6 生存時間を評価項目とする 臨床試験における Estimand の最近の展開	00 シンポジウム 7 PPI エコシステム: 患者・市民と共に創る 明日の臨床試験	00 シンポジウム 9 臨床研究専門職にとっての 検定・認定の意義を考える	00 シンポジウム 10 臨床試験における 評価項目に関する意見交換 (掌蹠膿疱症を例に)	ポスター 展示	
9:30						
10:00						
10:30	30 40 社員総会	30	30	30		
11:00	20					
11:30					30 ポスター 発表	
12:00	10 ランチョンセミナー 4 CRC業務DXを目指したStudyWorksの 導入実体験~治験業務一元管理とCRC・ CRA間のコミュニケーション改善に向けて~ 株式会社 Buzzreach	10 ランチョンセミナー 5 「AI 活用による 臨床試験手続き・文書作成・ 文書管理のイノベーション」 アガサ株式会社			00	
12:30					ポスター 展示	
13:00	10 20 特別講演2 激動のいま、改めて新薬・ 新治療法を患者に届けること を見つめなおす	10 20 特別講演2 サテライト会場 激動のいま、改めて新薬・ 新治療法を患者に届けること を見つめなおす				
13:30						
14:00	20	20				
14:30	30 シンポジウム 11 Decentralized Clinical Trial (DCT) におけるデー タの流れ・信頼性確保への 課題とその取組み	30 シンポジウム 12 患者市民参画 (PPI) を 患者の視点から考える	30 シンポジウム 13 リアルワールドデータ (RWD) を活用した医薬品・ 医療機器開発		30	30 モニタリング に関する 座談会 ※事前登録制 オブザーバー 席あり
15:00					ポスター 撤去	
15:30			40			
16:00	00 20 閉会式	00				
16:30						
17:00						
17:30						
18:00						
18:30						
19:00						
19:30						
20:00						